

The Tokyo Tanuki Times

東京タヌキタイムズ

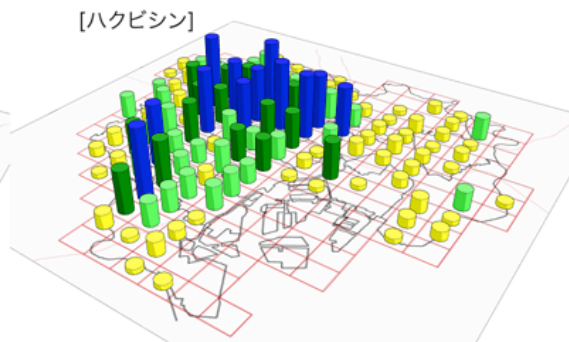
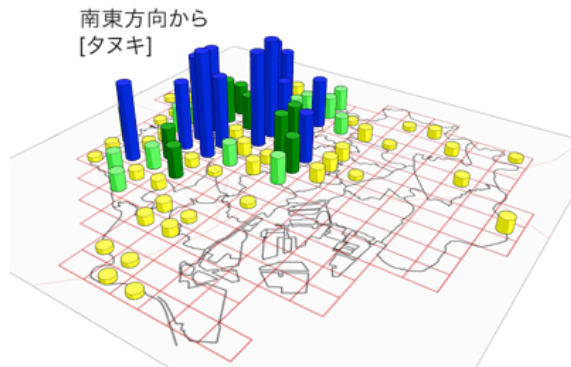
2012年2月号 通巻38号 毎月1日発行 購読無料

©MIYAMOTO Takumi,2012

責任編集：宮本拓海 発行：東京タヌキ探検隊！tokyotanuki.jp

あまり気付かれにくい新情報のこと

毎年恒例の報告書、こういうところにも注目を



タヌキとハクビシンの目撃情報(2009～2011年)の分布地図を3Dで表現した図を今回の報告書では新たに加えた。ハクビシンの方が広く分布していることがわかる。

今年も恒例の東京タヌキの報告書をホームページで公開しました(「[東京都23区内のタヌキ、ハクビシン、アライグマの目撃情報の集計と分析\(2012年1月版\)](#)」)。詳細は報告書を読んでいただくとして、ここではちょっと違った読み方を紹介したいと思います。

新たに掲載した情報

毎年のように同じような報告書を公開しているのでは？と思われるかもしれませんが、確かにタヌキやハクビシンの生態が毎年大きく変わるようなことはありませんので、内容にも大変化は起こりにくいものです。

それでもこれまでにない情報を追加するように努力しています。今回それがわかりやすいのが、アライグマについての目撃情報の分析の詳細や分布地図を初めて掲載したことです。アライグマの目撃情報は3年間でたった43件だけです。統計的には十分な数とは言えません。それ

でも、アライグマの生息数は今後も増加するだろうことを考えると、注意を喚起するためにも詳細な情報を載せる時だと判断したのです。

細かな情報の追加としては、「ハクビシンの体色」「ハクビシンの食べる果実」などがあります。本文中に紛れ込んでいますので探してみてください。ハクビシンの体色は3種類の型があり、その比率には地域差があるのではないかと考えられます。体色の情報を本格的に集め始めたのは昨年からです。情報数はまだ少ないものです。数年以内には統計的にも十分な数になるでしょう。ハクビシンが何を食べているかは、多くの目撃情報からいろいろとわかってきました。その大半は果実ですが、他に何を食べているかは継続的な研究課題です。

全国の目撃情報を収集中！

ところで、東京タヌキ探検隊！の情報収集の対象は東京都23区だけではありません。以前から東京都だけ

でなく神奈川県など近隣の情報も集めていましたが、昨年からは対象を全国に拡大しました。情報を収集するなら地域を限定する必要はない、と判断したのです。その成果は報告書にも載せていますが、東京都23区を除くと得られた情報数はわずかなものです。全国の皆様、目撃情報をぜひ知らせてください。

ところで、東京以外の、タヌキ以外の動物の情報も集めるとなると「東京タヌキ探検隊！」という屋号との不一致が気になるところです(笑)。それでもやはり調査研究の原点と核心は「東京タヌキ」であることに変わりはありません。ですので屋号の変更は考えられないのです。

スポンサー枠

スポンサー募集中です！

東京都および周辺地域のタヌキ情報を集めています。

<http://tokyotanuki.jp>